

チュートリアル課題 Danielからのメール

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2022-06-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/00033198

2018年度 Segment. 5

課 題 No.2

課題名：Danielからのメール

課題作成者： 第二内科学
第二内科学
脳神経外科学

森本聡
磯崎収
天野耕作



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

シート1

山田健太君は、25歳のバスケットボール育成選手です。オリンピック代表を目指し、日夜練習に励んでいます。

海外遠征に出かけた際に仲良くなったアメリカ人のバスケットボール選手Danielから、以下のようなメールをもらい、心配となり病院を受診しました。

「Dear Kenta,

How are you after the games? I'm fine so far. However my recent medical check-up revealed proteinuria. So my attending physician recommended me to consult a specialist, and told me not to play basketball for a while.

.....

I hope I will be able to play basketball with you again in the near future.

Daniel
」

シート2

オリンピック養成選手用スポーツクリニックにて

E医師（スポーツ医・内科）：「友人から検査を勧められたのですね。」

山田君：「はい。先生、私は糖尿病なのでしょうか？」

E医師：「1回だけの結果ではまだ何とも言えませんね。」

山田君の顔を診たE先生は山田君に尋ねました。

E医師：「山田さん、他に体のことで気になっていることはありますか？」

山田君：「そういえば、最近時々頭痛があって……。練習のストレスでしょうか？」

E医師：「時々頭痛があるのですね。」

山田君：「あっ。それから……。」

E医師：「それから？」

山田君：「この間、記念に作った指輪をはめようとしたらきつくて入らなかったのです。指が腫れて太くなったのでしょうか。ジュニアの遠征で出かけた時に皆でおそろいで作ったのですが……。」

E医師：「そうですか。血圧や血糖が上がりやすくなる病気もあるので、よく調べてみましょう。」

山田君は一体どういうことを調べるのだろう、と少し心配になりました。

シート3

1週間後、クリニックの診察室にて

山田君：「検査の結果はどうでしたか？」

E医師：「こちらが結果です。下垂体の病気が疑われるので、ここから先の検査や治療のためには入院していただいた方がよさそうです。」

山田君：「えっ！？下垂体って？それはどういうところなのですか？」

シート4

E先生は山田君の“下垂体って何？”という疑問に分かりやすく答えてくれました。

山田君：「なるほど。よく分かりました。最近、家族からいびきがひどいと言われているので、入院するなら一人部屋か、耳が遠くて迷惑をかけないような方との同室がいいなあ。」

E医師：「おや、山田さん。いびきをかくのですか？ご家族から眠っている間に息が止まっていると言われたことはないですか？」

その後山田君は入院してさらに検査を受けました。

E医師：「山田さん。精密検査の結果が出たので、下垂体の病気のことと、その治療についてお話しますね。」

シート5

そして数週間後・・・。

E先生の勧めで、山田君は脳外科に入院して手術を受けました。手術以降、血圧は120/80と落ち着いたようです。

今日はいよいよ退院の日です。退院の前に担当医との面談があるというので、山田君は病気がすっかり治ったのかどうか、先生に聞いてみようと思っています。